

祝・にいざのがくどう誕生50年

にいざのがくどう創立50周年を迎えられ、まことにおめでとうございます。

この日を迎えることができましたことは、ひとえに学童保育の会の皆様をはじめ、関係各位の皆様の並々ならぬご尽力の成果とお慶び申し上げます。

新座市の放課後児童保育室では、保育室の利用を希望する小学校4年生までの児童については全て受け入れておりますが、近年は利用される児童の増加により施設の狭隘化が進み、その解消が課題となっております。

こうした課題の解決に向けて、市では教育委員会と協議を行い、学校の余裕教室の活用や新たな施設整備などを進めておりましたが、ここ数年は毎年、施設整備に係る予算が議会に提案され、市議会としても承認をしております。

令和元年度には大和田放課後児童保育室の増設、令和2年度には池田放課後児童保育室の移転建替え、第四放課後児童保育室の整備を行い、本年4月から利用が開始されました。

さらに今年度は、特に狭隘化が進んでいる東北放課後児童保育室の3か所目となる増設工事が行われ、来年度からの利用開始が予定されております。

このように放課後児童保育室の施設整備については、市も積極的に力を入れて取り組んでいることから、利用される児童が安心して放課後の時間を過ごすことができる環境整備が進んでいることは、大変喜ばしいことと思っております。

結びに、新座市学童保育の会の益々のご発展をご祈念申し上げますとともに、長引く新型コロナとの戦いは現在もなお続いておりますが、引き続きの感染防止対策など、支援員の皆さまをはじめ、関係者の皆さまには、ご負担をおかけ致しますが、何卒、宜しくお願い申し上げます。

公明党

新座市議団代表 滝本恭雪